

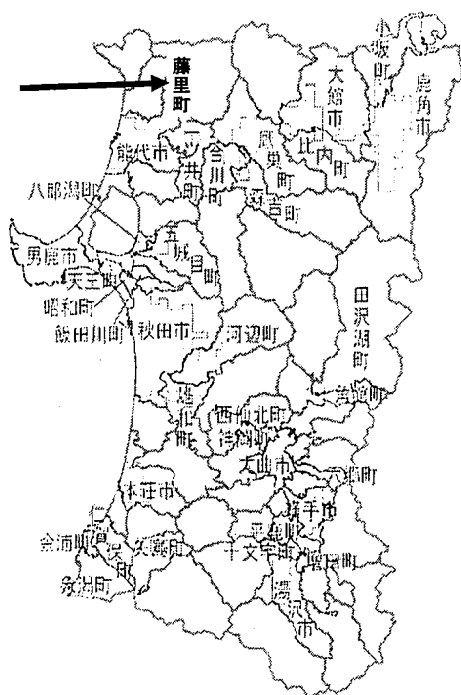
## ①生活困窮者の力を地域づくりに活かす事業

# 「藤里方式」とは 実践現場の頑張り工夫です

藤里町社会福祉協議会 会長 菊池まゆみ

## 藤里町の概況

平成27年4月現在



出典：国土地理院ホームページ

| 藤里町の面積     | 282.13平方km | 町の総面積の9割は山林原野 |
|------------|------------|---------------|
| 人口         | 3,602人     |               |
| 世帯数        | 1,437世帯    |               |
| 65歳以上      | 1,545人     |               |
| 高齢化率       | 42.89%     | 全県で2位         |
| 27年度行政一般予算 | おおよそ33億    | 社協予算<br>2億4千万 |

# 藤里町社協の職員体制

平成27年4月1日現在

| 部門名             | 職員数 | 資格取得状況       |
|-----------------|-----|--------------|
| 総務<br>地域福祉      | 10人 | ・社会福祉士 13人   |
| こみっと・くまげら       | 7人  | ・精神保健福祉士 7人  |
| 相談支援            | 8人  | ・正・准看護師 4人   |
| デイサービス          | 15人 | ・介護支援専門員 18人 |
| ヘルパー<br>ぶなっち・配食 | 11人 | ・介護福祉士 31人   |
| 合 計             | 51人 | ・保育士 2人      |

「藤里方式」が止まらない

菊池まゆみ・著

羽小社協が始めたひきこもり支援が日本を変える可能性?

「一つの不幸も見逃さない」のが社協の役目だと始めたひきこもり支援のはずが、ひきこもりパワーで地域活性化に乗り出すこととなり、全国にその名が轟いてしまった秋田県藤里町社会福祉協議会の自称「くたびれたオバサン」。返す刀でちゃっかりと「脱・福祉ホケ」の仕組みづくりに向かい、ついでに福祉の常識を変えてしまおうと目論んでいるらしい。

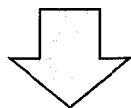
初書券◎定価 本体1400円＋税

世の中の常識を、少しばかり変えたいなど思っているのですよ。小さな田舎町の社会福祉協議会に勤務する、定年間近のくたびれたオバサンが、です。

取りあえず、私が職務で出会った現実の様々な不幸を学んで下さい。

# 地域の福祉ニーズに応じて変化し続けるのが「藤里方式」です ～「こみっと」支援事業より～

- ・ 正式名称は、『引きこもり者及び長期不就労者及び在宅障害者等支援事業』です。
- ・ 平成27年度開始の生活困窮者自立支援事業と似ています



- ・ 藤里社協では、平成25・26年度に「生活困難者支援事業」として実施しました。  
(特産品づくりも同時進行)
- ・ 平成27年度より、地方創生事業の福祉版として「町民全てが生涯現役を目指すシステムづくり事業」を開始しました。  
(「食のコンシェルジュ事業も同時進行」)

## 藤里社協のひきこもり者等支援は 新たな展開に向かっていきます

### ひきこもり者等の状況推移

A [22年度ひきこもり者等訪問対象者]

|     |   |     | 5年未満 | 5～10年未満 | 10年以上 |
|-----|---|-----|------|---------|-------|
| 総数  |   | 113 | 30   | 27      | 56    |
| 男女比 | 男 | 71  | 12   | 21      | 38    |
|     | 女 | 42  | 18   | 6       | 18    |

C [26年度情報提供対象者状況]

|     |   |     | 不明 | ひきこもり歴ゼロ | 5年未満 | 5～10年未満 | 10年以上 |
|-----|---|-----|----|----------|------|---------|-------|
| 総数  |   | 166 | 31 | 99       | 8    | 7       | 21    |
| 男女比 | 男 | 72  | 17 | 37       | 3    | 2       | 13    |
|     | 女 | 94  | 14 | 62       | 5    | 5       | 8     |

- ◎5年間の訪問支援の結果は
- ・「こみっと支援」で自立 31人
  - ・独自に自立 55人
  - ・変化なし 25人
  - ・その他 2人

B [26年度末現在ひきこもり者等の状況]

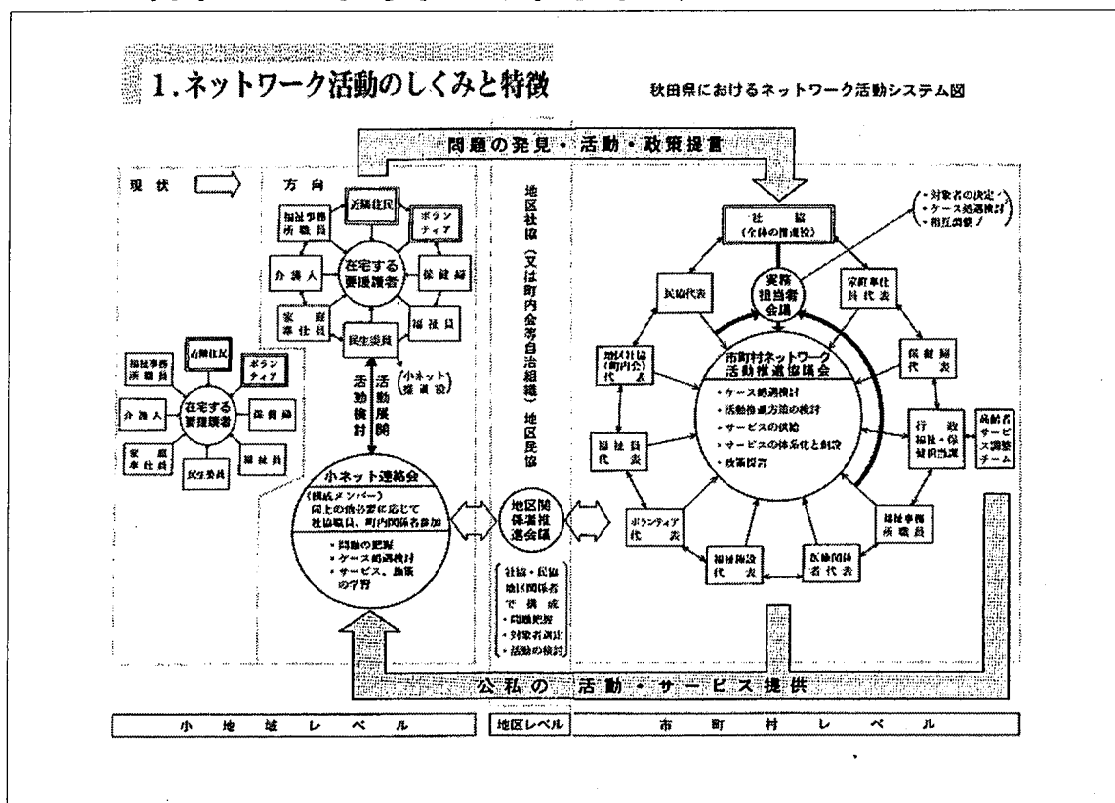
|     |   |    | 5年未満 | 5～10年未満 | 10年以上 |
|-----|---|----|------|---------|-------|
| 総数  |   | 25 | 2    | 5       | 18    |
| 男女比 | 男 | 18 | 1    | 5       | 12    |
|     | 女 | 7  | 1    | 0       | 6     |



# 社協が？何故？ひきこもり対策事業を？ ～社会福祉法による規定より～

1. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
2. 社会福祉に関する活動への住民の参加の為の援助
3. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、連絡、調整及び助成
4. 前3号に掲げる事業のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業

## 原点はネットワーク活動事業でした ～秋田県では「一人の不幸も見逃さない運動」 として昭和55年度より開始～



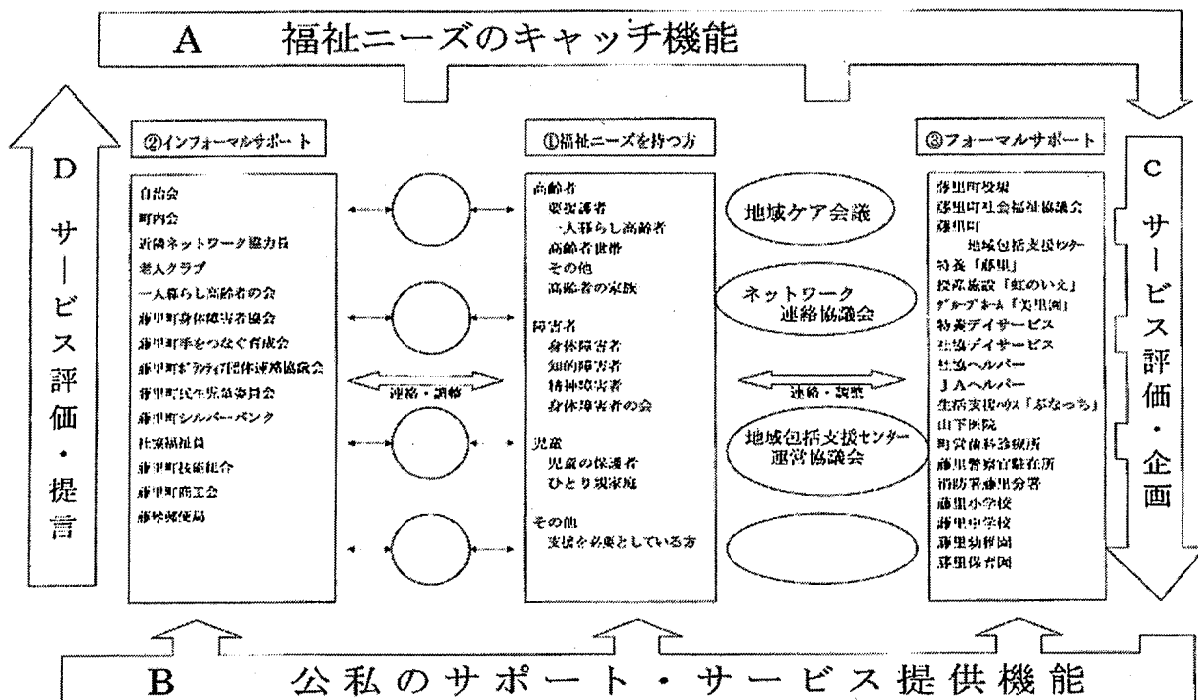
# 「福祉でまちづくり」を合言葉にした 地域福祉トータルケア推進事業の開始

平成17年度より

- 1) 総合相談・生活支援システムの構築
- 2) 福祉を支える人づくり
- 3) 介護予防の為の健康づくり・生きがいづくり
- 4) 福祉による地域活性化⇒「福祉でまちづくり」
- 5) 次世代の担い手づくり  
⇒平成20年度より藤里町社協独自目標として

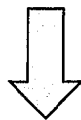
## 藤里町トータルケアのフロー図

平成20年度 藤里町トータルケアフロー図



# ひきこもり対策は、誰の視点？

- 原因探しは、何の為？ 誰の為？
- 治療中の病人は、社会生活を中断すべき？



治療ではない、福祉職だからできる支援がある筈です。

## トータルケア推進事業例 ～報告・連絡・相談用紙の活用～

|    |      |      |        |       |     |
|----|------|------|--------|-------|-----|
| 会長 | 常務理事 | 事務局長 | 包括センター | 部門責任者 | 担当者 |
|    |      |      |        |       |     |

**報告・連絡・相談 受付書**

| 区分 | 平成 年 月 日 ( )                  |                               | 平成 年 月 日 ( )                  |                               |
|----|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
|    | 記入者氏名                         | 所属                            | 記入者氏名                         | 所属                            |
| 報告 | <input type="checkbox"/> デイ   | <input type="checkbox"/> 事務局  | <input type="checkbox"/> デイ   | <input type="checkbox"/> 事務局  |
|    | <input type="checkbox"/> ヘルパー | <input type="checkbox"/> 包括   | <input type="checkbox"/> ヘルパー | <input type="checkbox"/> 包括   |
|    | <input type="checkbox"/> ケアマネ | <input type="checkbox"/> びなっち | <input type="checkbox"/> ケアマネ | <input type="checkbox"/> びなっち |
| 連絡 | 内容                            |                               | 対策・回答                         |                               |
|    |                               |                               |                               |                               |
|    |                               |                               |                               |                               |
| 相談 |                               |                               |                               |                               |
|    |                               |                               |                               |                               |
|    |                               |                               |                               |                               |

苦情    ヒヤリ・ハット    相談

# トータルケア推進事業例

## ・ 苦情・相談等受付件数の推移

| 平成<br>17<br>年度 | 平成<br>18<br>年度 | 平成<br>19<br>年度 | 平成<br>20<br>年度 | 平成<br>21<br>年度 | 平成<br>22<br>年度 | 平成<br>23<br>年度 | 平成<br>24<br>年度 | 平成<br>25<br>年度 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 197<br>件       | 1,036<br>件     | 1,935<br>件     | 3,288<br>件     | 3,628<br>件     | 4,407<br>件     | 5,310<br>件     | 8,039<br>件     | 7,002<br>件     |

## トータルケア推進事業例 ～ 介護予防「源さんクラブ」の展開～

| 平成<br>17<br>年度 | 平成<br>18<br>年度          | 平成<br>19<br>年度                  | 平成<br>20<br>年度                  | 平成<br>21<br>年度                  | 平成<br>22<br>年度                  | 平成<br>23<br>年度                  | 平成<br>24<br>年度                  | 平成<br>25<br>年度                  |
|----------------|-------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 60歳以上<br>週1回開催 | 60歳以上<br>週1回開催          | 60歳以上<br>週1回開催                  | 60歳以上<br>週1回開催                  | 60歳以上<br>週1回開催                  | 60歳以上<br>週1回開催                  | 60歳以上<br>週1回開催                  | 60歳以上<br>週1回開催                  | 60歳以上<br>週1回開催                  |
|                | ・出張・源<br>さんクラブ          | ・出張・源<br>さんクラブ                  | ・出張・源<br>さんクラブ                  | ・出張・源<br>さんクラブ                  | ・出張・源<br>さんクラブ                  | ・出張・源<br>さんクラブ                  | ・出張・源<br>さんクラブ                  | ・出張・源<br>さんクラブ                  |
|                |                         | ・みんなの<br>縁側事業<br>介護者対象<br>月1回開催 | ・みんなの<br>縁側事業<br>介護者対象<br>月1回開催 | ・みんなの<br>縁側事業<br>介護者対象<br>月1回開催 | ・みんなの<br>縁側事業<br>介護者対象<br>月1回開催 | ・みんなの<br>縁側事業<br>介護者対象<br>月1回開催 | ・みんなの<br>縁側事業<br>介護者対象<br>月1回開催 | ・みんなの<br>縁側事業<br>介護者対象<br>月1回開催 |
|                |                         |                                 |                                 |                                 |                                 | 「をとこ組」<br>年5回開催                 | 「をとこ組」<br>年5回開催                 | 「をとこ組」<br>年5回開催                 |
|                | ・「こだわりの<br>縁側」<br>事業の検討 | ・「こだわりの<br>縁側」<br>事業の検討         |                                 |                                 | 「こみっと」<br>開設                    | 「くまげら」<br>開設                    |                                 |                                 |



# トータルケア推進事業例 ～福祉で町づくり～

**ふれあいマップ**

旅先に出遇った人達とのふれあいは  
いつまでも旅の思い出を彩ります

2031

連絡先：79-2008

連絡先：79-2018

連絡先：79-1676

連絡先：79-1617

連絡先：79-1514

連絡先：79-1922

連絡先：79-1849

連絡先：79-2063

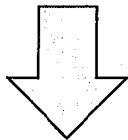
連絡先：79-2948

## ②「こみっと」支援事業 の創意と工夫

～藤里社協が変化し続けなければ  
ならない理由～

## 『ひきこもり』ってどんな人ですか？

- 「ひきこもり」は言い切れる高齢者
- 自分もひきこもりだったと言い出す若者



- 現代の若者の生きづらさを感じるのです

## 「こみっと」支援の取り組み①

了解を得た「生活困難者」の方々への情報提供

- 「こみっと」通信の配達
- 「こみっと」の各事業への誘い  
⇒「こみっと」感謝祭
- 「求職者支援事業」等への誘い
- その他

## 伴走型支援の効果

- ハローワークでの手続き等の支援
- 昼夜逆転からの支援
- 求職者支援事業終了後の支援  
⇒「こみっと」登録生としての支援開始

## 「こみっと」登録生としての活動

- 1) 週1回のレクリエーション活動  
⇒現在では参加者は殆どゼロ
- 2) 「こみっと」共同事務所でのパソコン等操作訓練  
⇒現在では参加者は殆どゼロ
- 3) お食事処「こみっと」での就労訓練
- 4) 白神まいたけキッシュでの就労
- 5) 「こみっと」バンクとしての地域での活動

# 求職者支援事業の成果

|                 | 受講者数          | 就業者数             | 就職先が公益系企業数  |
|-----------------|---------------|------------------|-------------|
| 平成22年<br>(6ヶ月)  | 15人<br>☆(7人)  | 12人 80%<br>☆(5人) | 3人<br>☆(2人) |
| 平成23年<br>(6ヶ月)  | 15人<br>☆(13人) | 10人 66%<br>☆(9人) | 5人<br>☆(5人) |
| 平成24年①<br>(4ヶ月) | 15人<br>☆(9人)  | 11人 73%<br>☆(6人) | 1人<br>☆(1人) |
| 平成24年②<br>(4ヶ月) | 12人<br>☆(11人) | 8人 72%<br>☆(8人)  | 3人<br>☆(2人) |
| 平成25年<br>(3ヶ月)  | 9人<br>☆(8人)   | 9人 100%<br>☆(8人) | 0人<br>☆(0人) |
| 平成26年<br>(3ヶ月)  | 7人<br>☆(6人)   | 6人 86%<br>☆(6人)  | 0人<br>☆(0人) |

☆: 家庭訪問の情報により受講に至った方の人数

## 「こみっと」支援の特徴

- 居場所づくり・活動の場づくり
- 自分に出来る形での参加
- 支援する者・される者の区別をつけない  
⇒ 共同事務所、シルバーバンクとの連携等
- 選択・自己決定の為の体験の場づくり  
⇒ 選択肢があって初めて自己決定できるのでは？

# 共同事務所と「こみっと」感謝祭



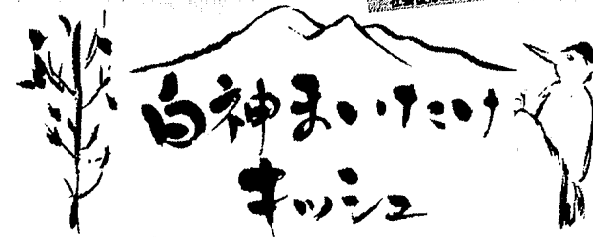
# お食事処『こみっと』



# 白神まいたけキッシュ



## 白神まいたけキッシュの販売



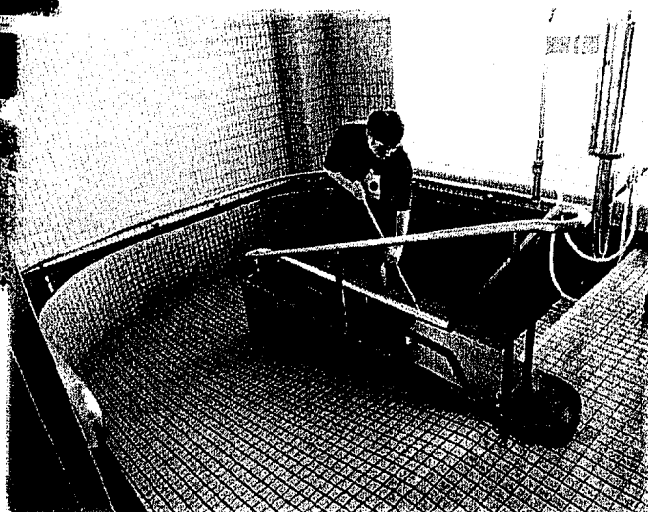
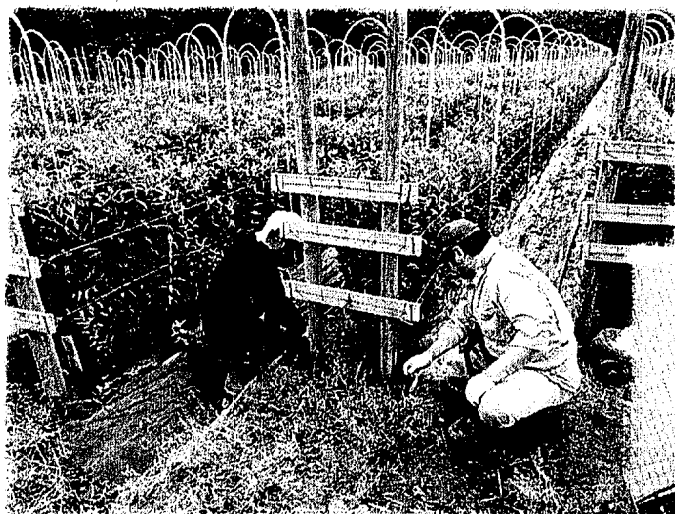
キッシュとは、卵と生クリームを使って  
 焼き上げる、フランス・ロレーヌ地方の  
 素朴な郷土料理です。

世界自然遺産白神山地の宮中湧き水と地産の  
 食材に合わせた材料を使い、オーブンで焼き上げた  
 軽くて美味しいおつまみ、お酒のお供に  
 ぴったりの白神まいたけキッシュです。  
 白神まいたけの産地、白神山地の自然の恵みを  
 味わってください。

白神まいたけキッシュ 1,400円

社会福祉法人 藤里町社会福祉協議会 TEL.0185-79-2848  
<http://28www.fujisato-shakyo.com/>

# こみっとバンクの活動



## 「こみっと」支援の効果

- 「こみっと」登録生の明るさ・積極性  
⇒ 地域住民との交流の場が増えるほどに理解者・支援者が増えていくという現象
- 一般就労率の高さ  
⇒ 実態把握調査の効用含む
- 地域福祉活動への貢献
- 地域活性化への貢献

## ③「こみっと」支援事業 の創意と工夫

～藤里社協が変われば  
福祉の常識も地域も変わるから～

## 「生活困難者の力を地域づくりに 活かす事業」の実施と効果

・藤里町社協独自の社会復帰訓練カリキュラムの作成と実施



- ・第1回 平成25年10月 1日～平成25年12月27日
- ・第2回 平成26年 1月 6日～平成26年 3月28日
- ・第3回 平成26年 5月12日～平成26年 7月 4日
- ・第4回 平成26年10月14日～平成26年12月19日



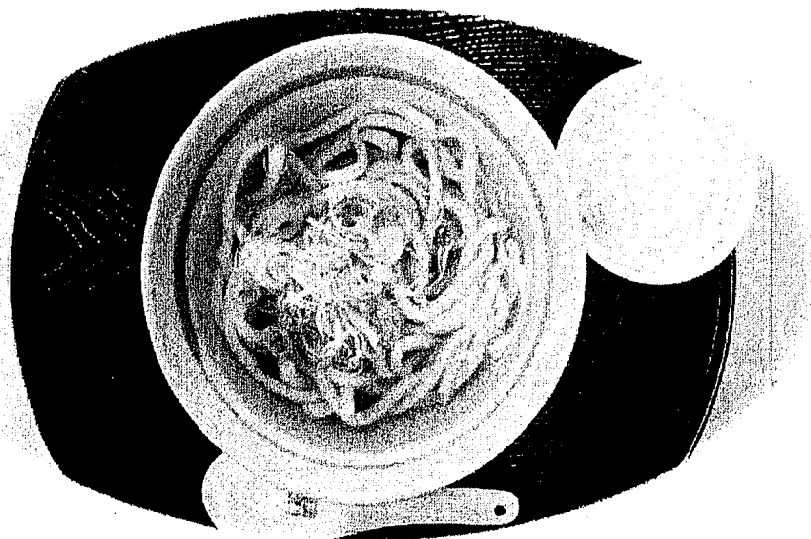
# 地域密着の葬儀についての講義 演習は祭壇設営



# 居酒屋で魚介類のさばき方・ 包丁の使い方



# うどんづくり事業の実施と効果



## ④藤里方式は止められないのです

平成27年度からは

「町民全てが生涯現役を目指すシステム  
づくり」事業 & 「食のコンシェルジェ」事業  
を新たに展開します

# 再掲載・藤里社協のひきこもり者等支援は新たな展開に向います

ひきこもり者等の状況推移

A [22年度ひきこもり者等訪問対象者]

|     |   | 5年未満 | 5~10年未満 | 10年以上 |    |
|-----|---|------|---------|-------|----|
| 総数  |   | 113  | 30      | 27    | 56 |
| 男女比 | 男 | 71   | 12      | 21    | 38 |
|     | 女 | 42   | 18      | 6     | 18 |

C [26年度情報提供対象者状況]

|     |   | 不明  | ひきこもり歴ゼロ | 5年未満 | 5~10年未満 | 10年以上 |    |
|-----|---|-----|----------|------|---------|-------|----|
| 総数  |   | 166 | 31       | 99   | 8       | 7     | 21 |
| 男女比 | 男 | 72  | 17       | 37   | 3       | 2     | 13 |
|     | 女 | 94  | 14       | 62   | 5       | 5     | 8  |



◎5年間の訪問支援の結果は

- ・「こみっと支援」で自立 31人
- ・独自に自立 55人
- ・変化なし 25人
- ・その他 2人



B [26年度末現在ひきこもり者等の状況]

|     |   | 5年未満 | 5~10年未満 | 10年以上 |    |
|-----|---|------|---------|-------|----|
| 総数  |   | 25   | 2       | 5     | 18 |
| 男女比 | 男 | 18   | 1       | 5     | 12 |
|     | 女 | 7    | 1       | 0     | 6  |

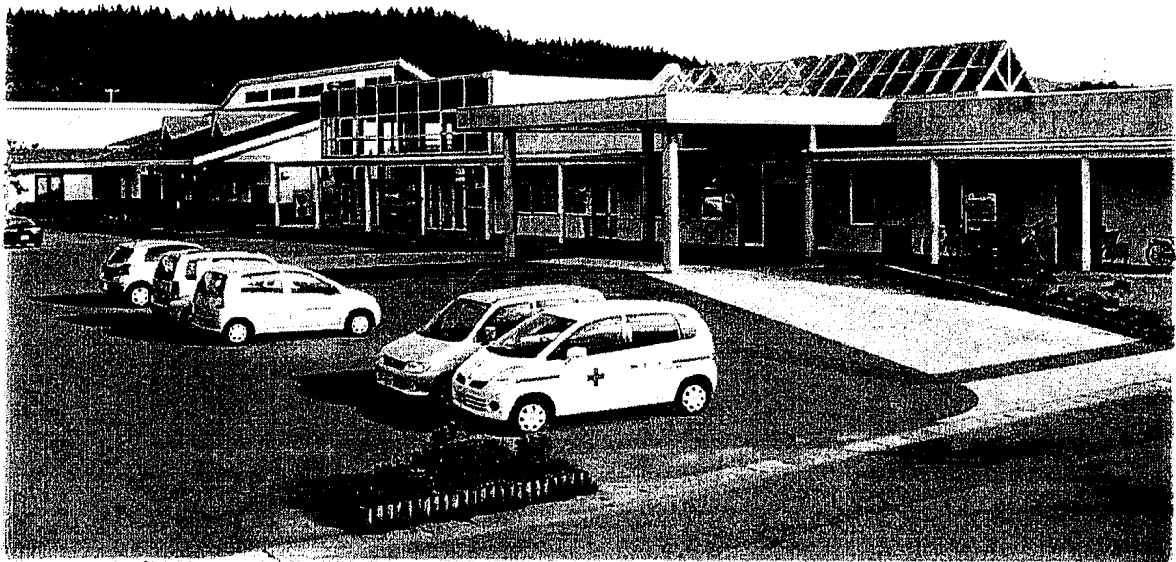
## 今？社協が何故？

### 「町民全てが生涯現役を目指せるシステムづくり事業」なのか

- 地方創生事業は、特定の人に任せるべきですか？
- 弱者でも出来る参加の形、それを探れるのは福祉職ではありませんか？
- 福祉職の基本に立ち返ってみませんか？

# 「食のコンシェルジュ」事業の狙い

- 介護保険制度が変わる今、地域が必要とする事業は何かを考える機会にしたいのです
- 福祉職の者が、福祉を必要としている人は誰なのかを、改めて考える機会にしたいのです



**ご清聴ありがとうございます。**